

東京基督教大学教会音楽アカデミー

第51回 夏期教会音楽講習会

主 題
人生の四季の賛美



2023年7月20日(木)～7月22日(土)

〒270-1347 千葉県印西市内野 3-301-5-1
Tel : 0476-31-5522 Fax : 0476-31-5521 E-mail : fcc@tci.ac.jp <http://www.tci.ac.jp>

感染状況により、オンライン開催へ変更の可能性あり

主 題 講 演 | 朝岡 勝(本学園理事長・学園長)

「朝の歌、夕べの歌 ヨッヘン・クレッパーに学ぶ」

ナチ・ドイツの時代に生きた讃美歌詩人ヨッヘン・クレッパーの詩を味わいつつ、人生の四季や朝から夕べの変遷に思いを馳せたいと思います。

演 習 ① | 字内 千晴(本学教会音楽主任)

「礼拝における音楽の諸問題について考える」

本学の「礼拝学」の授業で「なぜ賛美をするのか、賛美の意味について教会で共有する機会がない」「歌いやすい奏楽者、歌いにくい奏楽者がいる」「すべてを捨てて、などの歌詞を心が伴わないまま歌うことに問題はないのか」「奏楽者がいない、足りない」など、礼拝における賛美についての課題が学生たちから挙がりました。短い講演の後、グループ・ディスカッションを行い、皆様とともに考えたいと思います。

講 演 | 菊池 実(本学教授)

「ザカリヤの賛歌・ベネディクトゥスの味わい —洗礼者ヨハネの父ザカリヤの背景と信仰から—」

昨年の「マリアの賛歌」に続き、今夏は同じルカの記すザカリヤの出来事を通してその賛美を探り・探られたいと願っています。当時の祭司の務め、ユダヤの習慣、詩のヘブライ語本来の意味に触れて新しいみ言葉の経験を共にいたしましょう。

演 習② ザ・トークショー | (出演：TCU 関係者)

「若い世代のクリスチャンの心と賛美の歌」

近年、東京基督教大学の学生たちの中には、伝統的に歌い継がれてきた賛美歌や聖歌を知らない人が増えています。若い世代のクリスチャンの心、彼らに人気の賛美の歌やワーシップソングについて、また、礼拝賛美奉仕の準備などについて出演者の方々に語っていただき、曲紹介もしていただくコーナーです。

概 要

- ◆日程 2023年7月20日(木)～22日(土)
- ◆会場 東京基督教大学(コロナの感染状況によりオンライン(Zoom)への変更の可能性もあります)
- ◆内容 礼拝・主題講演・講演・実技レッスン(声楽・器楽・作曲)・演習・ディナータイム
- ◆対象 教会音楽奉仕者、教会音楽奉仕に関心のある方、教職者、学生(中高生も大歓迎です)
- ◆料金 受講生:17,000円(学生14,000円) 聴講生:12,000円(学生:10,000円)
食費(お弁当代):昼食700円、夕食800円 ※受講料・食費は、受け付け時にお支払いください。
- ◆ご宿泊について ホテルのお申込みは各自でお願いいたします。以下、ホテルの情報です。

ホテルマークン CNT <https://mark-1.jp/cnt/>

ホテルルートイン千葉ニュータウン中央駅前 https://www.route-inn.co.jp/hotel_list/chiba/index_hotel_id_689/

受講形態

- ①受講:実技レッスンが2回行われます(20日・21日)。**受講は先着順となります**
レッスンを希望される方は、「実技レッスン課題曲一覧」から課題曲を選択し、申込書に課題曲をご記入ください。
②聴講:レッスンを受講せず聴講される方は、人数把握のために、希望する聴講のレッスンを選択してください。
③オンデマンド受講:開会・閉会礼拝、主題講演・講演、演習①・②、ディボーションルタイムの動画データを後日、期間限定で共有します(8月中を予定)。**お申込み締切:8/31(木)**
料金:8,000円(学生6,000円) ※料金のお振込み先につきましては、お申込み受付後に案内いたします。

申込方法

大学ウェブサイト、あるいは右記のQRコードからお申込みください。



締切 レッスン受講生:**7/7(金)**(声楽レッスンのみ:**6/30(金)**) | 聴講生:**7/10(月)**

講師紹介

- 【開会礼拝説教】
山口陽一(本学学長)
- 【主題講演】
朝岡勝(本学園理事長・学園長)
- 【講演、閉会礼拝説教】
菊池実(本学教授・教会音楽アドバイザー)
- 【ディボーションルタイム】
菅野綾(本学講師)
- 【演習①、パイプオルガンレッスン】
宇内千晴(本学教会音楽主任)
- 【リードオルガンレッスン】
奥川るい子(日本バプテストキリスト教目白ヶ丘教会オルガニスト)
- 【ギターレッスン】
岩渕まこと(本学講師・シンガーソングライター)
- 【合唱①②③、作曲レッスン】
武義和(土浦めぐみ教会音楽主事)
- 【声楽レッスン】
西由起子(本学講師・フェリス女学院大学・玉川大学講師)
- 【演習②、ピアノレッスン、講習会コーディネーター】
内藤真奈(本学講師)

プログラム

	7/20(木)	7/21(金)	7/22(土)
9:00		【ディボーションルタイム】	【フリーターキング】
9:30	受付	【講演】	
10:00	【開会礼拝】		【合唱③】
10:30	【主題講演】		【閉会賛美礼拝】
		【演習②】	
12:00	【昼食】	【昼食】	12:20 解散
13:00	【演習①】	【実技レッスン②】	13:20
14:30	【実技レッスン①】	【合唱②】	16:30
17:30	【夕食】	【夕食】	17:30
18:30	【合唱①】	フリータイム	18:30
		【コンサート】	19:00
19:30	自由時間・練習など		20:00
		自由時間・練習など	
20:30	帰宅・宿泊施設へ	帰宅・宿泊施設へ	

実技レッスン課題曲一覧(聴講は定員なし)

パイプオルガン(宇内千晴) 受講定員:9名(2日間ともチャペルでのレッスンです)

- ①~⑤の中から1~2曲をご準備ください。いずれも原則は5分以内の作品でお願いします。
- ①讃美歌 21 243 番、 273 番、 472 番(J.クレッパーの歌詞)
- ②①以外の各種讃美歌・聖歌集
- ③『賛美歌による奏楽曲集』(編曲:高浪晋一、出版:高浪音楽工房)より任意の曲
- ④受難やイースター、ペンテコステの作品(J.S.バッハのオルガン小曲集より他)
- ⑤その他上記以外

実技レッスン課題曲一覧(聴講は定員なし)

リードオルガン(奥川るい子) 受講定員:6名

①讃美歌の頌栄の中から1曲、②次の奏楽曲の中から1曲

- 「オルガンのための12の前奏曲」No.1もしくはNo.6(鷲見五郎作曲、日本基督教団出版社)
 - 「Jesus, meine Zuversicht イエスはわがのぞみ BWV728」J.S.バッハ(Barenreiter 出版 OrganWorks :Band3 P58)
「O Lamm Gottes, unschuldig けがれなき神の小羊」J.S.バッハ(Barenreiter 出版 OrganWorks :Band3 P76)
 - 「Pastorale 田園曲」(ペダル部分は木片をはさむか文鎮を置く) D.ツィポリ(Suddeutscher Musikverlag Band1)
 - 「Allein Gott in der Hoh sei Ehr 高きにいます神にのみ栄光あれ80コラール No.6」 J.G.ヴァルター(C.F.PETERS)
- 以上、楽譜がない方は申込時にコピーをお申込みください。
- リードオルガンに慣れない方、課題曲が弾きづらい方は、受難、イースター、クリスマスから奏楽に相応しい曲を1曲ご準備ください。
- ③分かち合い:「頌栄」を弾くにあたっての準備の仕方、思いなどを3分くらいにまとめてきてください。またオルガンの中が見えるスケルトンオルガンで「頌栄」を弾きあい、正しくペダルの踏み込みがなされているか確かめあいましょう。

ギターレッスン(岩淵まこと):受講定員:6名

弾きたい曲を2曲決め、事前に曲名と譜面をお送りください。 **提出先: fcc@tci.ac.jp 提出締切:7/17(月)**

作曲レッスン(武義和) 受講定員:10名

①礼拝で演奏できる前奏曲・後奏曲・BGMなど短い楽曲(ピアノ or オルガン)

②みことば or 信仰詩をテキストにした賛美曲

上記のどちらか、あるいは両方の自作品を **6月30日までに提出(提出先:fcc@tci.a.jp)**。講習会前にメールなどで一度短いレッスンがあります。講習会では、演奏をしながら参加者で合評会をします。作品ができない人も参加歓迎。レベルにあった作曲入門レッスンも予定しています。楽譜の書けない人は、自作品の録音での参加も可能です。なお、複数の作品を送ってくださる方は、優先順位を記してください。

声楽レッスン(西由起子) 受講定員:8名

①~③いずれかより1曲を選択

①初級:讃美歌(出版社等は問いません)、聖歌、新聖歌、リビングプレイズから任意の1曲

②中級:聖楽独唱名曲集1・2・3巻(聖歌の友社)から任意の1曲

③上級:自由曲(但し賛美・宗教曲であること) **※申込と一緒に楽譜をお送りください(PDFあるいはコピー)**

ピアノレッスン(内藤真奈) 受講定員:10名

●初級:下記①か②のどちらかを選択

●中・上級:下記①と②を一曲ずつ、または①あるいは②を二曲ずつ※

①賛美曲一曲(ジャンルやスタイルは問わない)

これまでの歩みの中で印象に残ったもの、または愛唱歌などを選曲してください。各人の選曲の理由などを分かち合いつつ、その奏法を学びます。※二曲選ぶ場合、一曲は「奏法を学びたい」という曲でも構いません。

②自由曲一曲(礼拝の前奏や間奏、後奏などに使用する曲:5分以内のもの)

既存の楽譜や本学教会音楽アカデミー発行『楽譜集』I-VIIより、またはオリジナル曲、クラシック曲などから自由に選曲してください。